

学習用具のやくそく

令和6年4月
明德小学校 研究部

本校では、学習環境を整え、子どもたちが集中して学習に取り組むことができるように、「学習用具のやくそく」を作成しています。子どもたちの発達段階に応じるとともに、学級や学年の差がないように配慮しております。

学習用具の補充、買い換えの際には、学習用具のきまりを確認して下さるよう、ご理解とご配慮をよろしくお願いいたします。



学習用具のやくそく

- ・授業で困らないように、学習用具をそろえます。
- ・学習に必要なものだけを持ってきます。
- ・持ち物には、必ず名前を書きます。

学習用具のきまり

(1) 筆入れについて

- 【1・2年生】箱型のもので、中に仕切りがついているものにしてください。開けたときに、どこに何が入っているかがすぐに分かり、後片付けがしやすくなるためです。
- 【3～6年生】箱型のもの、袋型のもの、どちらでも構いません。
- ★金属やプラスチックでできているもの（缶ペンケースなど）は避けてください。落としてしまうと大きな音が出て、壊れたり学習用具が散らばったりして、学習に集中できなくなってしまうからです。
- ★学習の妨げになるような形状（ぬいぐるみのような形）も避けてください。
- ★筆入れにキーホルダーやバッジはつけません。

(2) 筆入れの中について

①鉛筆(5～6本)

○芯の硬さ

【1・2年生】2B

【3～6年生】Bか2B

- ★シャープペンシル、ロケット鉛筆、飾りや鎖のついた鉛筆、バトル鉛筆などは持たせないようにしてください。



②消しゴム(1個)

○白で、よく消える長方形のものを使用するようにしてください。

- ★キャラクターのものや、においの付いているものは避けてください。



③赤・青(鉛筆・ペン) ラインマーカー

【1年生】赤青鉛筆

【2年生】赤ボールペン、青ボールペン または 赤青鉛筆

【3～6年生】赤ボールペン、青ボールペン、ラインマーカー(1本)

○丸を付けたり、大事な内容を書き込んだりするときに使用します。2年生は、書き込む内容が増えるため、ボールペンを使います。また、3年生以上は、ノートに工夫してまとめたり、教科書にチェックしたりしながら学習できるように、ラインマーカーの準備をお願いします。

★ノック式のは、カチカチと音を鳴らしてしまい、学習に集中できなくなるため、新しいものを準備する場合は、キャップ式のものにしてください。

④直定規 15～20cm

○プラスチック製の透明なものにしてください。定規を置いたときに、透けて文字や線が見えるようにするためです。

○端から0の目盛りが始まるものではなく、5mm程度隙間があるものにしてください。

○目もりが濃く、はっきりとしているものが使いやすいです。

★キャラクターの入っているもの、折りたたみ式のものを使用しません。

★端に0の目盛りがある定規は、測るときに目盛りが合わせづらくなります。また、長く使用していると、端の目盛りが消えてきたり、欠けてしまったりすることがあります。

⑤油性ペン(ネームペン)

○作品に名前を書いたり、教室掲示用のカード・シートを清書したりするときに使います。小さい文字を書くこともあるので、ツインタイプ(太・細)にしてください。

(3) 道具づくりについて

【全学年共通】スティックのり、はさみ、セロテープ、色鉛筆(パステリック、クーピー)クレヨン、ホチキス

【算数用具…学年の学習に応じて】ものさし、三角定規、コンパス、分度器

※新しく購入が必要な場合は、その都度学年通信で連絡があります。

○いつでも使えるように、机の横にかけます。

○学年によって入れるものが違います。新年度初めの学年通信でもご確認ください。

★テープ型ののりは、上手に使用できず壊れやすいため、使用しません。

★新一年生が準備する学習用具に、ホチキスは入っていません。担任から連絡がありましたら、準備していただく形になります。

(4) その他

◆毎日持ってくる学習用具

・下敷き

○無地のものをお勧めします。

◆キャラクターの絵や、アイドルの写真などの入っていないものにしてください。

・ノート

○各学年で、使用するものが違います。1冊目は、年度初めに配付いたしますので、ご家庭で準備する必要はありません。

○2冊目からは、学校で配付されたノートと同じマス目のものを、各家庭で準備して下さるようお願いします。(表紙の色は違って構いません。)